

平成30年度 認知症地域支援推進員
活動報告書
(吹田市)

認知症サポーター養成講座

各地域包括支援センターが主体となり、市内在住・在勤・在学の方を対象に認知症サポーター養成講座を開催しています。平成30年度は12月末時点で認知症サポーター養成講座を64回行い、約2400人の認知症サポーターが誕生しています。推進員もキャラバン・メイトとなり、各地域包括支援センターと連携した養成講座の開催や寸劇などを行い、認知症サポーターを養成しています。



平成30年11月に認知症サポーターフォローアップ研修を行いました。89名の認知症サポーターが集まり、サポーターの活動報告や講演会、シンポジウム等を行い、認知症サポーターの役割を再認識しました。

吹田市認知症ケアパス

吹田市認知症ケアパスを作成し、普及・啓発を行っています。

吹田市認知症ケアパス 保存版



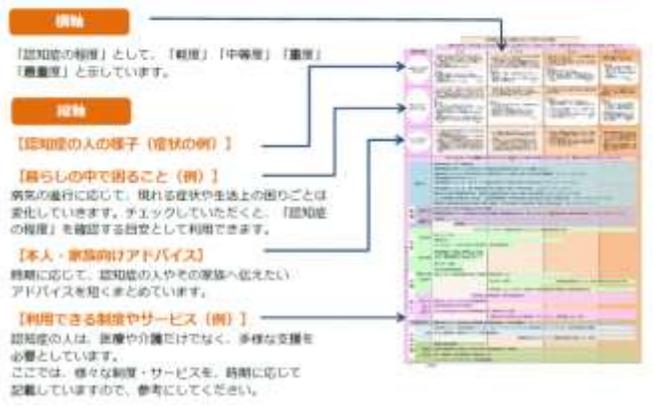
吹田市では、認知症になっても住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、認知症の程度に応じたサービスや社会資源を紹介する一覧表『吹田市認知症ケアパス 保存版』を作成しました。これからもサービスや社会資源を充実させ、『認知症になっても安心して暮らせるまち吹田』をもとめましょう。

【認知症ケアパスとは】
ご自分やご家族、ご近所の人が認知症になったとき、その人の状態にあわせて、いつ、どこで、どのような医療・介護サービスを受けることができるのかを示したものです。

【認知症とは】
いろいろな原因で脳にさまざまな障がいが起こり、生活するうえで支障が出てくる状態を指します。認知症は、誰もがなる可能性がある病気です。

【お気軽に相談ください】
どのようなサービスが利用できるのかわからない場合は、まずは地域包括支援センターへ相談してみましょう。地域包括支援センターには『認知症支援ガイドブック』もあります。若年性認知症の人も相談できます。

認知症ケアパスの見方



調軸
「認知症の程度」として、「軽度」「中等度」「重度」「最重度」と示しています。

段階
【認知症の人の様子（症状の例）】
【暮らしの中で困ること（例）】
病気の進行に応じて、現れる症状や生活上の困りごとは変化していきます。チェックしていただく、「認知症の程度」を確認する目安として利用できます。

【本人・家族向けアドバイス】
時期に応じて、認知症の人やその家族へ伝えたいアドバイスを短くまとめています。

【利用できる制度やサービス（例）】
認知症の人は、医療や介護だけでなく、多様な支援が必要としています。ここでは、様々な制度・サービスを、時期に応じて記載していますので、参考にしてください。

認知症の程度	軽度	中等度	中等度～重度	重度
認知症の程度	日常生活に支障がほとんどない。記憶力や判断力が低下している。周囲の人に認知症だと気づかれていない。	日常生活に支障が軽度にある。記憶力や判断力が低下している。周囲の人に認知症だと気づかれている。	日常生活に支障が中等度にある。記憶力や判断力が低下している。周囲の人に認知症だと気づかれている。	日常生活に支障が重度にある。記憶力や判断力が低下している。周囲の人に認知症だと気づかれている。
暮らしの中で困ること	物忘れが頻りに起こる。簡単な計算や判断が難しくなる。外出先で道を迷ったり、忘れ物をする。	物忘れが頻りに起こる。簡単な計算や判断が難しくなる。外出先で道を迷ったり、忘れ物をする。	物忘れが頻りに起こる。簡単な計算や判断が難しくなる。外出先で道を迷ったり、忘れ物をする。	物忘れが頻りに起こる。簡単な計算や判断が難しくなる。外出先で道を迷ったり、忘れ物をする。
本人・家族向けアドバイス	認知症の程度が軽度の場合、まずは認知症の程度を確認し、必要に応じて医療機関を受診する。	認知症の程度が中等度の場合、まずは認知症の程度を確認し、必要に応じて医療機関を受診する。	認知症の程度が中等度～重度の場合、まずは認知症の程度を確認し、必要に応じて医療機関を受診する。	認知症の程度が重度の場合、まずは認知症の程度を確認し、必要に応じて医療機関を受診する。
利用できる制度やサービス	認知症の程度が軽度の場合、まずは認知症の程度を確認し、必要に応じて医療機関を受診する。	認知症の程度が中等度の場合、まずは認知症の程度を確認し、必要に応じて医療機関を受診する。	認知症の程度が中等度～重度の場合、まずは認知症の程度を確認し、必要に応じて医療機関を受診する。	認知症の程度が重度の場合、まずは認知症の程度を確認し、必要に応じて医療機関を受診する。



公民館や市民センター、図書館等に配布しています。その他、認知症サポーター養成講座や地域ケア会議等に推進員が出向いて、普及啓発を行っています。

- 会議
1. 認知症対策に関する会議（年6回）
 2. 認知症初期集中支援チームとのチーム員会議（毎週火曜日）
 3. 認知症サポーターフォローアップ研修会議（随時）
 4. 認知症カフェ交流会（年4回）
 5. 吹田コスモスの会 交流会（年4回）
 6. さわ病院認知症疾患医療センターとの連絡会（年2回）
 7. 地域ケア会議ブロック別定例会（年5回）
 8. 徘徊高齢者搜索模擬訓練会議（随時）
 9. 認知症キャラバン・メイト全体研修会議（随時）
 10. 吹田市障がい福祉室との会議（年1回）
 11. 大阪府内認知症連携関係者連絡会（年4回）
- 研修
1. 認知症地域支援推進員現任者研修
 2. 認知症地域支援推進員フォローアップ研修